

# 分苑たより

## なごみ

大本  
名古屋分苑

### 分苑長

#### 如月 月次祭挨拶

サルートン

皆様こんにちは

如月月次祭に参拝して頂き

誠にありがとうございます。

今年の節分大祭には、久しぶりに団体参拝バスで総勢二十九名の方達と、行き・帰り共、天候に恵まれ道中楽しく無事参拝する事ができました。

地方祭員で、ご奉仕された日比 達朗様、瀬織津姫でご奉仕された畠山 亜美様は特に和知川行事で壺を抱えて歩かれる姿は、初めてのご奉仕とは思われない姿でした。

また、節分大祭にご奉仕された方達も併せて御疲れ様でした。

お陰様で名古屋分苑として人型九千四百四十二枚・型代五千九百四十枚・企業五十五枚・お玉串料三百七十五万九

千円、昨年より約十一万円多く納めることが出来ました。

本部の整理がつけば分苑宛に受け取り票が郵送されてきます。

人型活動 誠に苦勞様、そしてありがとうございます。今月十一日、会計監査をして頂きまして、直会后、令和五年度の決算報告書を総代会にて審査していただきます。

三月になりますと東海サミットが静岡分苑の主催で三月二日(土)と三日(日)に行われます。二日の月始祭当日は九名がサミットに参加するため、女性祭員の祭典に参拝出来ないのが残念です。

四月春の大祭につきまして今回は執行委員長が半田会合所、副が神ノ倉分所となっております。三月月次祭後に大祭の打ち合わせを行います。すでに慰霊祭の申し込みは

いたしました。この大祭には前田特派を迎えて、綾の郷整備事業の説明をして頂きます。

前回は、前鈴木本部長をお迎えして説明をされる事が決定していましたが、コロナ禍の影響で中止なりまた。

東海教区として今年六月に教主様のご臨席を賜り皆神山記念祭典と、お香良洲神社の境内に大本の記念石碑を建立することの説明をお願いしています。

記念石碑については、出雲大社に火のご用記念碑と此度お香良洲神社の境内に記念碑とで全国の神社に二碑建立となります。



宣伝使の推薦書の提出は三月末日には、本部へ届けていなければ、無効となりますので三月の月次祭迄にはご提出お願いいたします。本日のご参拝誠にありがとうございました。

コーランダンコン

### 行事報告

#### ●月始祭

二月三日(土)

参拝者 四名

齋主 飯田 和彦

進行 天野 芳幸

#### ●月次祭

二月十八日(日)

参拝者 三十七名

齋主 高嶋 善雄

祭員 堀 健太郎

祭員 妹尾 正治

祭員 仙頭 志音

祭員 飯田 和彦

裏方 青山 将士

典礼長 畠山 茂

伶人 小林 清人

伶人 飯田 直美

伶人 佐古 美鈴

伶人 澤田 淳

伶人 長谷川 美枝

進行 森 満政

昨年の秋季大祭以来、祭員が揃って、久しぶりに献撰が行われた。より厳肅な祭典となった。



●金明水による浄化活動

畠山 茂 報告

毎年の活動として、みなと  
会合所では二月十日(土)に節  
分大祭でお下げいただいた金  
明水を天津祝詞奏上後、名古  
屋港と中川運河と藤前干潟の  
河口から伊勢湾に向け三か所  
で注いで浄化と大難を小難に  
と祈念した。 参加者二名



行事予定

三月十七日(日)

月次祭 午前十時半より

尾張戸神社 遥拝祭

前期機関長会議

四月六日(土)

月始祭 午後一時半より

節分大祭、瀬織津姫のご奉仕

畠山亜美

節分大祭の瀬織津姫ご奉仕  
の機会と様々な方のお力添え  
を頂き誠にありがとうございます  
ました。

節分大祭の参拝は十代の頃、  
松永さんに連れてきて頂いて、  
みろく殿で参拝し、二回目は  
すみ子さんと松子さんに連れ  
てきて頂いて長生殿で参拝さ  
せて頂きました。

今回大祭にご奉仕させて頂  
き、いろいろな方がいろいろ  
な所でご奉仕をされている事

を知りました。また徳島から

は仙頭くんのお母さんが参加  
されていて御縁の妙を感じま  
した。同室になった方々も同  
年代で状況もよく似ていて、  
いろいろなお話が聞けてとて  
も楽しく過ごさせて頂いただき  
ました。

節分大祭に限らず、分苑や  
各分所支部での月次祭にもい  
ろいろな方が関わり祭典が行  
われているのだと改めて思い  
われているように努めたい  
ました。これからも美しきみ  
まつりになるように努めたい  
と思います。

じいじの道草雑話

【詐欺被害】

特任宣伝使 妹尾正治

六月に入ったばかりなのに、  
早々と台風が梅雨前線を刺激  
して各地に洪水の被害をもた  
らしている。

『河川が増水しています、危  
険ですから川には近づかない  
様に!』と繰り返しニュース  
で警告しても、毎回水路に老  
人が流される。

幼稚園の先生が園児に『廊  
下は走らない!』と注意する  
と余計にバタバタと走り回る  
らしい、子供は「廊下・走る」  
をインプットして警告として  
受け止めないと解説者が言っ  
ていた。

先ほどの流された老人は、  
田畑が心配な時に「増水・川・  
近づく」とインプットしてし  
まったのだろう。

近頃盛んに取り沙汰されて  
いるオレオレ詐欺も、被害者  
は老人で、急な電話に「オレ・  
困惑・金・急ぐ」とインプッ  
トしてしまい、判断能力が無  
いまま大金を振り込まされて

いる。

幸い我が家は



娘が三人でしか

も大金はない、  
電話が有ったら『うちには息  
子もいないし金もない、他を  
当たってくれや!』と言つて  
やろと思つているが、そうし  
た電話もかかってこない。

私にも一度だけ大きな詐欺  
に遭ったことがある、十二年  
前になるが夫婦で話し合つて  
猫を飼うことになった。

前に飼っていた猫がメスだ  
つたので、「メス猫なら何でも  
いいからどこかに子猫がいな  
いかな」と知人に声をかけ  
たら「メス猫をもらつてほし  
い人がいる」と早速連絡があ  
り契約成立。

気性は横着だが容姿端麗、  
一カ月ほど可愛がっていると  
段々とタマタマチャンがはっ  
きりしてきた、男の子!

引っ掻かれようが噛みつか  
れようが「可愛い、可愛い」  
と十二年間詐欺被害が続いて  
いる。

※ 昨年、八月の投稿です。

2月18日に開催された総代会にて下記のように決算が承認されました

令和5年度 収支決算書

自 令和5年01月01日  
至 令和5年12月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
玉串料	2,531,380	祭務費	710,272
本部交付金	762,248	玉串費	372,000
分苑維持献金	1,385,940	教化費	305,166
雑収入	53,140	総務費	1,220,152
		維持費	790,479
		厚生費	56,000
		小計	3,454,069
		当期収支差額	1,278,639
合計	4,732,708	合計	4,732,708